



平成25年度事業報告

平成25年度は、宍粟市において最高気温の記録が更新されるような猛暑、そして各地に台風等自然災害が発生するなど、異常気象でありました。サービス利用としては大きく変化なくご利用いただいております。

また、当法人におきましては、6月に役員改選、上野理事長の就任があり、施設面でも、ボイラーの買い替え、収益事業の廃止等、法人運営に大きな変化がありました。そのような状況の中、スタッフ一同、福祉サービスの担い手として、適正な事業運営とサービスの質の向上に努めました。

通所介護・予防通所介護におきましては、利用者数は延べ6,236人になり、計画より264人減となっております。

デイサービスは、定期的な銭太鼓の他、踊り・唱歌等、積極的にボランティアを受け入れ地域に開かれた施設として、外部との交流を図りました。

在宅介護支援センターが行う介護予防教室は、計画通り36回開催しております。高齢者実態把握事業は三方地区対象約105人(約80世帯)に対し、訪問を行っております。

居宅介護支援事業におきましては、体調不良、入院・家庭の事情もあり支援が、給付に結びつかないこともありました。

交流館(集会所)につきましては、収益事業の廃止となり、9月改修工事を行いました。

平成26年1月より開設しました、小規模デイサービスは、個別対応にて、徐々にご利用者・担当介護支援専門員へ理解頂き、サービス提供に結びついております。